



平成 28 年 4 月 22 日、日南町生山地区（江府消防署生山出張所の隣）に、道の駅にちなん日野川の郷が開業しました。日南町が進めている「コンパクト・ビレッジ」構想の中心施設として、ひと、もの、サービス、情報を集めた新たな地域づくりの場として発展していくことを目指しています。

建物は町内産出の木材を使用、道の駅としては全国初めての FSC（森林認証）の認証施設となり、森林のまち日南町を強く PR するものとなっています。販売コーナーでは町内の野菜や加工品、木工製品、が所狭しと並べられ、特に週末にはたくさんのお客さんが町外からも来ています。

売店やレストランでの会計の際、1 品目ごとに 1 円の寄付型オフセットが導入され、町内の森林整備のために使われる事となっています。消費活動により排出される CO2 を、森林整備により相殺しようとする試みも全国初のもので、大きく注目されています。

これまで、町内でのお土産や特産品の買い物に難があり、国道を通過していくだけの車も多かったのですが、これからは地元の特産品を PR し、日南町を走りたい、買い物をしたい、食べていきたい、そんなお客さん呼び込めるように、町の皆様と協力をして行きたいと思えます。